



# 丸和カップ ダートトライアル シリーズ 2008



## 共通特別規則書

2008年シリーズ日程・オーガナイザー

- |                          |                        |
|--------------------------|------------------------|
| 第1戦 4月6日(日) SFSC         | 第5戦 8月24日(日) M3        |
| 第2戦 5月18日(日) MAPLE SPORT | 第6戦 9月21日(日) TFT       |
| 第3戦 6月8日(日) Big On       | 第7戦 10月19日(日) EDOGAWA  |
| 第4戦 7月20日(日) FSC         | 第8戦 11月16日(日) AIZU.SCC |

冠協賛: 丸和産業有限会社 会場: 丸和オートランド那須

特別協賛: ダンロップファルケンタイヤ株式会社 株式会社アクト・トレーディング  
(順不同) 株式会社ラリーアート KYBエンジニアリングアンド・サービス株式会社



## 公 示

本競技会は社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則とその付則、それに準拠したJAFの国内競技規則とその付則、また本共通特別規則書ならびに各競技会特別規則書に従い、JAFスピード行事・クロズド競技会として開催される。

### 第 1 条 参加車両

本競技会に参加可能な車両は、2008年度国内競技車両規則「第3編 スピード車両規定」に適合した車両とする。

### 第 2 条 クラス区分

〔ビギナークラス〕

【B1】

2輪駆動で気筒容積無制限のN・B・SA・SC車両及び  
4輪駆動で気筒容積2,000ccまでのN・B・SA・SC車両

【B2】

4輪駆動で気筒容積2,000ccを超えるN・B・SA・SC車両

〔リヤドライブクラス〕

【RD】

後輪駆動で気筒容積無制限のN・B・SA・SC車両

〔ミドルクラス〕

【M1】

2輪駆動で気筒容積無制限のN・B・SA・SC車両及び  
4輪駆動で気筒容積2,000ccまでのN・B・SA・SC車両

【M2】

4輪駆動で気筒容積2,000ccを超えるN・B・SA・SC車両

〔レギュラークラス〕

【R1】

2輪駆動で気筒容積1,500ccまでのN・B・SA・SC車両

【R2】

2輪駆動で気筒容積1,500ccを超えるN・B・SA・SC車両及び  
4輪駆動で気筒容積2,000ccまでのN・B・SA・SC車両

【R3】

4輪駆動で気筒容積2,000ccを超えるN・B・SA・SC車両

※過給装置付エンジンは、公称気筒容積を1.7倍した数値を気筒容積とする。

### 第 3 条 クラス別参加制限

〔ビギナークラス〕

初心者である事。なお、前年度シリーズ3位以内の入賞者の参加は認めない。(ただし、クラス移行による参加の場合は不問とする。)

〔ミドルクラス〕

中級者である事。なお、前年度シリーズチャンピオンの参加は認めない。

### 第 4 条 参加台数

- 1) 参加台数は競技運営上の許容数とする。
- 2) 同一車両による重複参加を認める。

### 第 5 条 参加料

- 1) ビギナークラス及びリヤドライブクラスは1台1名 ¥10,000。
- 2) ミドルクラス及びレギュラークラスは1台1名 ¥12,000。

### 第 6 条 参加申込方法

所定の参加申込書に必要事項を記入し、各オーガナイザーの指定する参加申込方法に従う事。  
なお、参加受理以後の参加料の返還は一切行わない。

### 第 7 条 参加資格

- 1) 競技運転者は、有効な自動車運転免許証の所持者でなければならない。
- 2) 20歳未満の競技運転者は、参加申込に際し親権者の承諾を必要とする。なお、この場合は申込書の所定の欄に署名・捺印を得る事。

### 第 8 条 参加諾否

特別な場合を除き、全参加申込者を受理する。よって、参加受理書の発送(郵送)は行わず、不受理の場合のみ通知する。

### 第 9 条 一般安全規定

- 1) 競技中は運転席側の窓及びサンルーフを全閉する事。
- 2) すべての車両は4点式以上の安全ベルト及びJAF国内競技車両規則に準じた6点式以上のロールバー及びアンダーガード等の装着により純正けん引フックが使用できない場合は車両の前後にJAF国内競技車両規則に準じたけん引穴あきブラケットを装着する事。
- 3) すべての競技運転者に、ヘルメット・グローブの着用を義務付ける。
- 4) パドック及び通路等でのウォーミングアップランやブレーキテストを禁止する。

### 第10条 車両検査

- 1) 車両検査は、各オーガナイザーの示すタイムスケジュールに従い指定の場所で受けなければならない。
- 2) 技術委員長は、不相当と判断した箇所について修正を命ずることができる。修正を命じられた車両は、再度、検査を受けなければならない。

### 第11条 再車両検査

- 1) 各クラス競技終了後、上位入賞車両に対し再車両検査を行なう。
- 2) 再車両検査を含め車両検査を拒否した場合、その競技運転者はその競技会を失格とする。

### 第12条 競技運転者及び車両の変更

- 1) 正式受理後の競技運転者の変更は認めない。
- 2) 正式受理後の車両変更は認めないが参加車両に故障、破損等やむを得ない事情がある場合のみ当該競技会の参加確認受付終了前までに、大会事務局まで変更する車両の必要書類を提出した者についてのみ同一クラス内での車両変更は認める場合もある。

### 第13条 慣熟歩行

慣熟歩行は各オーガナイザーの示すタイムスケジュールに従って行う。

### 第14条 競技

- 1) 競技は原則としてゼッケン順に行い、3回走行しベストタイムが成績となる。
- 2) スタート方法は、競技長が定めた位置からのフライングスタートとする。
- 3) 計時は自動計測装置を用い各競技会毎に1/100秒または1/1000秒までを計測する。  
もしくはストップウォッチ2個以上で計測を行い、その平均(1/100秒または1/1000秒)を記録とする。
- 4) 計測装置に接触した場合、当該ヒートを無効とする。

### 第15条 信号合図

日章旗又はクラブ旗……………スタート合図  
黄旗……………パイロン移動、転倒

- 黒旗……………ミスコース
- 赤旗……………危険あり、直ちに停止
- 緑旗……………コースクリア
- チェッカー旗……………ゴール合図

**第16条 順位決定**

- 1) 順位決定は、成績の最も短いタイムを記録した者を上位とする。
- 2) 同タイムの場合は、次の通り順位を決定する。
  - ①セカンドタイムの良好な者
  - ②サードタイムの良好な者
  - ③気筒容積の小さい順
  - ④丸和カップダートトライアル組織委員会の決定による。

**第17条 罰則規定**

- 1) スタートの指示に従わない場合及びスタート合図後、10秒経過してもコントロールラインを通過しない場合は、当該ヒートの出走の権利を失うものとする。
- 2) コース上の指定されたパイロンの接触、移動又は転倒は、1本につき5秒を加算する。
- 3) ミスコースをした場合及びミスコースと判断された場合は当該ヒートを無効とする。

**第18条 失格規定**

- 次の行為をした場合は失格とする。
- ①競技役員の重要な指示に従わない場合。
  - ②不正行為をした場合。
  - ③コースアウト等で、本人以外の人及び物に損害を与えた場合。
  - ④車両検査後、車両保管までの間に技術委員の承認を得ずに競技車両を変更、改造した場合。
  - ⑤競技長の承認を得ずに車両検査後、競技車両を会場外に持ち出した場合。
  - ⑥2008年度JAF国内競技車両規則に違反した場合。

**第19条 損害の補償**

- 1) 参加者及び競技運転者は、理由の有無を問わず、参加車両及びその附属品が破損、紛失、盗難等を受けた場合、各自がその責任を負わなければならない。
- 2) 参加者及び競技運転者、並びにヘルパー、ゲストは、JAF及びオーガナイザーの各役員ならびにコース管理者、会場関係者等が、一切の損害補償に対する責任を免除されていることを了承していなければならない。  
即ち、大会役員がその役務に最善を尽くすことは当然であるが、もしも、役務遂行等によって起きた損害であったとしても、参加者及び競技運転者、並びにヘルパー、ゲスト、観客、大会関係者の死亡、負傷、及び車両等の損害に対しては一切の損害賠償責任を負わないものとする。

**第20条 抗議**

- 1) 参加者及び競技運転者は、自分が不当に処遇されていると判断した場合、これに対して抗議することができる。
- 2) 抗議を行なう時は、必ず書面により理由を明記し、国内競技規則に規定された抗議料を添えて、競技長に提出しなければならない。
- 3) 丸和カップダートトライアル組織委員会の裁定結果は、掲示板にて掲示される。
- 4) 抗議料は抗議が成立した場合のみ、返還される。
- 5) 競技車両の分解検査に要した費用は、その抗議が不成立の場合は抗議提出者、成立した場合には抗議対象者が支払わなければならない。
- 6) コース委員の判定及び計時装置に関する抗議は受付けない。
- 7) 抗議の制限時間は次の通りとする。
  - ①技術委員の決定……………決定直後
  - ②競技中の過失、反則……………競技終了後30分以内

- ③成績の発表……………暫定成績発表後30分以内  
上記以外の制限時間は国内競技規則に準ずる。

**第21条 競技会の延期及び中止又は短縮**

保安上、又は不可抗力による特別の事情があるときは、丸和カップダートトライアル組織委員会の決定によって、競技の延期、中止、又は走行距離、競技回数を変更することができる。なお、延期もしくは中止の場合、参加料は返還される。

**第22条 競技運転者の遵守事項**

- 1) 競技中はレーシングスーツ・ドライビングスーツ・メカニックスーツ(ツナギ)及びレーシングシューズを着用することを強く推奨する。  
なお、表彰式時には上記服装の着用を心掛ける事。  
また、競技中のトレーナー及びジーンズ等の着用は極力避ける事。
- 2) 競技中は炎上しやすいフリース系の服装を禁止する。
- 3) 競技用ヘルメットは、JAFの推奨するヘルメットを使用する事。また、製造後「10年」を経過したものを使用してはならない。なお、ヘルメットに貼ってあるラベル等は剥がさない事。

**第23条 公式通知**

本共通特別規則ならびに各競技会特別規則に記載されていない競技運営に関する実施細則ならびに参加者及び競技運転者に対する指示事項はすべて公式通知によって示される。

**第24条 賞典**

- 1) 原則として、各クラス1～6位とするが参加台数により変更する場合がある。(JAFメダル、トロフィー、楯、賞金、賞品等)  
(例)クラス参加台数 14台以上……………6位まで  
" 12～13台……………5位まで  
" 9～11台……………4位まで  
" 7～8台……………3位まで  
" 4～6台……………2位まで  
" 3台以下……………1位のみ
- 2) 1～6位以外のクラス順位賞は各オーガナイザーの裁量による。

**第25条 シリーズポイント**

- 1) 年間シリーズチャンピオンを決定するため、後記のポイントを与える。
- 2) ポイント集計には各クラスの競合は認めない。

各クラス共通

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
ポイント	20点	15点	12点	10点	8点	6点	4点	3点	2点	1点

- 3) シリーズ戦の成立は、各競技会のそれぞれのクラスが参加台数に制限される事なく成立する。

**第26条 シリーズ表彰規定**

- 1) シリーズ全戦のポイント合計により、この年度のシリーズ表彰者を決定する。(ただし、最低4戦以上の参加を義務付ける。)
- 2) 同ポイントによる同順位があった場合、後記の順でシリーズ順位を決定する。
  - ①上位入賞回数の多い者
  - ②出場回数の多い者
  - ③最終戦出場者
  - ④丸和カップダートトライアル組織委員会の決定

**第27条 シリーズ賞典**

シリーズ表彰は各クラス3位までを原則とする。  
なお、シリーズ賞典の授与は2008年11月29日開催のシリーズ表彰式にて行なう。  
対象者にはシリーズ順位が確定した後に詳細を通知する。

**第28条 附則**

- 1) 本共通特別規則書の解釈及び違反

- ①本共通特別規則書及び競技に関する諸規則(公式通知を含む)の解釈に疑義が生じた場合は、丸和カップダートトライアル組織委員会の決定を最終とする。
- ②本共通特別規則書に対する違反の罰則については、丸和カップダートトライアル組織委員会が決定宣言するものとし、出場拒否又は失格とする。
- 2) 本規則の施行及び記載されていない事項
- ①本規則は、参加申込と同時に有効となる。
- ②本規則発行後、JAFにおいて決定された事項はすべての規則に優先する。
- ③本共通特別規則書に記載されていない事項については、JAF国内競技規則と国際モータースポーツ競技規則に準拠する。
- 3) 本シリーズに対する疑義と判定
- 本シリーズに対して疑義が生じた場合、丸和カップダートトライアル組織委員会が審議、判定、宣言するものとし、これを最終とする。

丸和カップダートトライアル組織委員会



## シリーズ日程・オーガナイザー一覧

- 第1戦 4月6日  
〒351-0011 埼玉県川越市久下戸江場4859-6  
GARAGEシロクマ店内 SFSC丸和カップ事務局  
TEL 049-230-2660 FAX 049-230-2665  
E-mail:winsports@pro.email.ne.jp
- 第2戦 5月18日  
〒321-2116 栃木県宇都宮市徳次郎町2152  
MAPLE SPORT  
TEL 028-665-8160 FAX 028-665-8160  
E-mail:masa@maplesport.com
- 第3戦 6月8日  
〒228-0828 神奈川県相模原市麻溝台7-3-10  
Big On RACING TEAM  
TEL 042-749-0922 FAX 042-741-2532  
E-mail:maruwacup@bigon.jp
- 第4戦 7月20日  
〒208-0031 東京都武蔵村山市岸1-20-15  
FSC事務局  
TEL 042-560-1229 FAX 042-560-1289  
E-mail:fsc@aniina.com
- 第5戦 8月24日  
〒325-0107 栃木県那須塩原市高林259-1  
M3ジャパン(株)内 M3事務局  
TEL 0287-68-0345 FAX 0287-68-0309  
E-mail:m3@man-m3.com
- 第6戦 9月21日  
〒192-0152 東京都八王子市美山町1348-1  
ボディファクトリーアクション内 TFT事務局  
TEL 0426-52-1124 FAX 0426-52-1149  
E-mail:bf-a@bf-action.com
- 第7戦 10月19日  
〒343-0821 埼玉県越谷市瓦曾根2-3-36  
2&4オートサービス内 EDOGAWA事務局  
TEL 048-962-4508 FAX 048-962-4508  
E-mail: mao@green.interq.or.jp
- 第8戦 11月16日  
〒969-6251 福島県大沼郡会津美里町永井野字岩ノ神2136  
(株)積田モーター商会内 AIZU.SCC事務局  
TEL 0242-54-2611 FAX 0242-54-4637  
E-mail:mandy.tsumita@nifty.com
- シリーズ表彰式 11月29日(土)  
〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷2-3-1  
ホテルサンシャイン 2F 「エメラルドホール」  
TEL. 028-633-0123(代) FAX. 028-633-0122

**M3 JAPAN CO.,LTD.**